

## 目標達成計画

作成日: 令和3年9月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナが終息したら会議に多くの近隣住民、ご家族様に参加していただけるように努める。	近隣住民、ご家族様の参加を増やし、多様な意見をサービスに反映させていく。	近隣保育園、小学校の行事への参加や、施設での行事に参加依頼し、施設の活動に興味を持っていただき参加人数を増やしていく。	12ヶ月
2	36	接遇に関して内部研修や施設での取り組みを進め人格の尊重に努める。	ユマニチュードを取り入れ、目線を合わせ話しかけるようにする。	職員同士がお互いに注意をし合い意識を高められるようにしていく。ユマニチュードを取り入れた結果を職員に発表していただく機会を設ける。	12ヶ月
3	35	火災、地震など災害対応を全職員が把握し迅速な対応に努める。	地域との連携を図り協力体制を強化する。	防災訓練への参加を呼びかけ、地域の方と関係を築けるように心がける。	12ヶ月
4	23	本人の思いや意向をくみ取り、出来る事はしていただけるよう意欲を引き出すような試みに努める。	本人の出来る事を知り支援を行う。	会話やしぐさ、家族からの情報なども含め、その中で支援できることを考える。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。